

姫甘泉(小玉スイカ)栽培暦

【栽培暦】

項目	期 日	摘 要
播 種	台木 3/9~12 穂木 3/12~17	台木...ドンK
接 木	3 / 20 ~ 23	断根挿し接ぎ
定 植	4 / 25 ~ 5 / 5	温暖な日に定植
交 配	6 / 10 ~	ミツバチ交配
収 穫	7 / 15 ~	試し割りの実施

【栽植密度】

うね幅 270~300 cm 株間 80~100 cm(10畝当たり 463本~333本)

【施 肥】

単位:現物数量 10畝/kg

肥料名	基 肥	追 肥	N	P	K
良質堆肥	2,000				
菜種粕	40		2.3	0.8	0.4
BMようりん	60			12.0	
苦土石灰	60				
基肥	MMB 燐加安1号	40	5.6	4.0	5.2
	CDU 燐加安682	40	6.4	3.2	4.8
追肥	庄内S604号	20	3.2	2.0	2.8
合 計			12~13	18~19	10~11

基肥はいずれかを選択する。

追肥は着果確認前に施用する。

【栽培方法】

摘心の実施

- ・活着後、本葉7~8枚を残し摘心する。

換気の実施

- ・トンネル内の気温を35℃以内に保つ。
- ・日中、トンネル内のビニールが曇るくらいの湿度とする。

追 肥

- ・着果確認前に追肥を施用し、灌水を実施する。

孫つる仕立て(6本仕立 例) 着果の安定・長玉防止

- ・苗床で親づるを4葉残し摘心
- ・定植後、揃った子づる2~3本残す。子づるは2~3節残し摘心
- ・孫づるに6本に仕立てる。

交 配

- ・ミツバチ交配とする。
- ・18~20節頃の3番花に着果させる(その前は、摘果する)。
- ・子づる6本で、1つる1個、株6個を基本とする。
- ・ピンポン玉程度の頃、扁形果等を摘果し、着果棒等の目印を必ず付ける(果実がつりがね型で葉柄(軸)の太いものを残す)。

玉 直 し

- ・メロンシートを敷くか、収穫1週間前頃に果実を横にして果色を均一にする。

収 穫

- ・収穫の目安は、開花後32~35日。
- ・糖度11度以上。
- ・皮が堅いので打音では収穫判断は難しい。
- ・必ず試し割りで収穫適期を確認する。